

# 肝ぞう通信

## 第4号 《B型肝炎について》

### お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。

当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院1階  
総合相談室

受付時間：

平日 9:00～15:00

土曜日 9:00～12:00

(第2・4土曜日除く)

### 次回号

テーマ：

薬剤師からのお話

11月20日発行予定

### 発行責任者

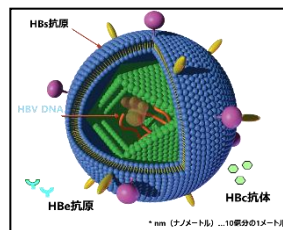
東海大学医学部附属病院

肝疾患医療センター長

加川 建弘

## B型肝炎～身近な感染症？～

1964年に発見された肝炎ウイルスです。正式名称は「B型肝炎ウイルス(Hepatitis B Virus)」、略してHBVです。直径約42ナノメートル、ウイルスと人間の大きさを例えると、人間と地球ぐらいの比率になります。



HBV感染者は世界で約4億人、日本で約110万～140万人、つまり人口の約1%と推定され、世界最大級の感染症とも言われています。

感染者分布は地域差が大きく、75%がアジア・西太平洋地区在住です。

感染経路ですが、乳幼児期の感染は母子感染が多く、分娩時に母体から経産道的に感染します。90%が無症候性のキャリアとなり、年齢とともに慢性肝炎や肝硬変、肝臓癌に至る例もあります。成人におけるHBV感染はでは性交渉による体液感染が最も多くを占めます。2-3割が急性肝炎を発症しますが多くは不顕性感染で終わり、機能的には治癒します。ただし

「欧米型(genotypeA)」のウイルスに感染した場合は成人でも約10%は慢性化します。

日常生活での会話や握手、会食で感染することは無く、更にはドアノブや椅子、筆記用具の共有、シャワ